



第29年度 通常総代会・事業活動の報告



耕そう、大地と地域の未来。



協同組合がよりよい社会を築きます



陶都信用農業協同組合

<https://www.jatouto.or.jp/>

陶都信用農協 第29年度 通常総代会



第29年度 通常総代会開催

慎重審議により、全議案が原案通り可決・承認されました。

平素は、JAとうとの事業活動に格別のご支援を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、6月24日(水)、バロー文化ホール(多治見市)において、第29年度通常総代会を開催させていただき、無事閉会することができました。これもひとえに皆さま方の温かいご支援とご協力の賜物であり、役職員一同深く感謝申し上げます。

総代会には、総代486名のうち、ご本人出席254名、書面議決231名、合わせて485名の出席をいただきました。

議事は、「第29年度事業報告及び剰余金処分案の承認について」など全3議案と付帯決議案、報告事項が上程され、全

議案が可決・承認されました。

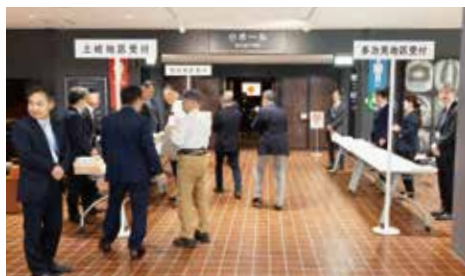
第29年度(令和7年度)の事業概況につきましては、組合員ならびに地域の皆さま方の温かいご支援ご協力により、概ね計画どおり推移することができましたことをご報告させていただきました。

金融機関の健全性を示す指標のひとつ「自己資本比率」は22.25%となり、今後も皆さま方のご支援のもと一層の健全経営に努めてまいります。

また、出資配当率は4%とさせていただきました。

今後も、皆さま方のなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

詳しくは、本店・支店窓口にて「第29年度業務報告書」を常備しています。



役員の紹介

常勤理事・監事

代表理事組合長
古川 敏之
代表理事専務
八尾 裕司
常務理事
永井 英保

非常勤理事

理事
中島 秀樹
理事
中垣 連次
理事
市原 祥光
理事
兼松 仁美
理事
岩井 明代
理事
遠山 英俊
理事
大塚 伸一
理事
加藤 晃一
理事
林 正子
理事
岩崎 義昭

非常勤監事

監事
森本 幸正
監事
伊佐治孝文常務理事
森川 顕
常務理事
山田 好彦
代表常勤監事
神谷 邦仁理事
成瀬 淳司
理事
櫻井 富子
理事
伊東 正美
理事
平松 孝司
理事
若尾 治美
理事
東 ヒトミ
理事
伴野 義久
理事
水野 直利
理事
水野 早苗監事
加藤重比古
員外監事
林 博史

支店長の紹介

支店長

土岐津泉支店
定林寺支店
土岐口支店
肥田支店
泉梅ノ木支店下石支店
妻木支店
濃南支店
駄知支店多治見支店
川南支店
姫支店
駅前支店ホワイ支店
小泉支店
根本支店
市之倉支店笠原支店
勝野 恵太
浦野 智弘
加藤 高志
酒井 真吾
高木 錦瑞浪支店
上野町支店
稲津支店
釜戸支店
日吉支店
陶支店吹春 孝之
田中 英尊
田中 康政
奥村 孝志
石黒 良和

センター長

ローン&ライフプラン
サポートセンター多治見
ローン&ライフプラン
サポートセンター瑞浪
土本 裕一

「第29年度 通常総代会」に寄せて 総代の皆さまからこんな声が寄せられました。

多治見市池田町
東裏 勝彦 様

第29年度通常総代会の開催、心よりお祝い申し上げます。また、本店の新築工事の完成を重ねてお祝い申し上げます。金融機関を取り巻く環境は、温暖化や人口の減少など、国内外ともに非常に厳しい状況が続いておりますが、JA職員の皆さまのご尽力により健全な経営が維持されておりますことは、誠に心強く思います。本店の新築もその勢いと自信の表れを感じております。今後も地域に密着した組合として、組合員、地域の皆さまが安心してご利用いただけますよう、さらなる躍進と発展を心よりお祈り申し上げます。

多治見市精華町
伊藤 せつ 様

第29年度通常総代会の開催、お祝い申し上げます。原油高騰の影響を受け、農業関連資材、生活資材高騰傾向により農業者経営圧迫の中、JAとうとが農業者支援を積極的に取り組み、地域農業が活性化することを期待します。

土岐市肥田町
伊納 あけみ 様

第29年度通常総代会開催、心よりお祝い申し上げます。さまざまな情勢が不安定化している現在、生活費等の高騰が自分たちの生活を圧迫している中で、JAとうとの職員の皆さまの力を一つにして、地域の皆さまの期待に応えられるよう努力していただくことを期待します。

瑞浪市土岐町
勝股 重雄 様

第29年度通常総代会開催、本店・多治見支店新店オープン心よりお祝い申し上げます。国際情勢が不安定で物価高騰の歯止めはかからず、金融機関を取り巻く環境も日々変化する昨今、来年4月には合併30周年を控えていますので、ピンチをチャンスととらえ、JAとうとの役職員が一丸となって健全な経営、地域No.1の金融機関となることを期待しております。

瑞浪市稲津町
小栗 真理子 様

第29年度JAとうと通常総代会の開催を心からお祝い申し上げます。農業活性化と地域発展に貢献をされていることに組合員として感謝いたします。農業を取り巻く環境は、大変厳しく思います。耕作放棄、動物被害等に思い悩まされる昨今です。今後も地域密着のJAとして、ますますのご活躍と発展を期待いたします。



JAとうと 令和7年度 主要事業の実績をご報告いたします。

各事業へのご協力、ご利用まことにありがとうございます。さらに「安心と信頼」をお届けできるよう役職員一同努力いたします。

貸借対照表

第29年度(令和8年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部	
1 信用事業資産	443,254,906
現金	1,615,566
預金	315,914,043
有価証券	58,657,247
貸出金	65,277,359
その他の信用事業資産	2,325,240
貸倒引当金	△ 537,550
2 共済事業資産	3,167
3 経済事業資産	215,283
4 雑資産	1,126,544
5 固定資産	4,272,755
6 外部出資	18,768,064
7 前払年金費用	507,616
資産の部 合計	468,148,337

負債・純資産の部

1 信用事業負債	419,035,779
貯金	415,743,277
借入金	2,000,330
その他の信用事業負債	1,289,171
2 共済事業負債	627,502
3 経済事業負債	31,145
4 雑負債	408,738
未払法人税等	179,941
資産除去債務	37,815
その他の負債	190,981
5 諸引当金	459,869
6 繰延税金負債	2,808,065
負債の部 合計	423,371,100
1 組合員資本	37,648,474
出資金	1,565,942
資本準備金	19,247
再評価積立金	3,002
利益剰余金	36,068,353
処分未済持分	△ 8,070
2 評価・換算差額等	7,128,762
純資産の部 合計	44,777,236
負債および純資産の部 合計	468,148,337

損益計算書

第29年度(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	収 益
1 事業総利益	4,577,408
信用事業総利益	3,654,579
共済事業総利益	848,816
購買事業総利益	48,749
販売事業総利益	7,253
保管事業総利益	△ 655
加工事業総利益	595
利用事業総利益	9,652
宅地等供給事業総利益	8,614
福祉事業総利益	10,152
その他経済事業総利益	552
指導事業収支差額	△ 10,902
2 事業管理費	3,228,486
事業利益	1,348,921
3 事業外収益	297,567
4 事業外費用	14,663
経常利益	1,631,824
5 特別利益	23,184
6 特別損失	43,135
税引前当期利益	1,611,873
法人税・住民税及び事業税	348,801
法人税等調整額	19,592
法人税等合計	368,393
当期剰余金	1,243,479
当期首繰越剰余金	867,838
当期末処分剰余金	2,111,317

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。そのため、表中の合計金額が一致しない場合があります。

剰余金処分

(単位:円)

1 当期末処分剰余金	2,111,317,713
2 剰余金処分数 (1) 任意積立金	1,202,071,545
(2) 出資配当金	61,929,242
3 次期繰越剰余金	847,316,926

(1) 出資配当金は4%の割合です。

(2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化の改善の事業費用に充てるための繰越額63,000,000円が含まれています。

自己資本比率の推移

経営健全性のバロメーター

自己資本比率

22.25%

令和 4年度	21.07%
令和 5年度	20.84%
令和 6年度	21.89%

※ 自己資本比率の状況により、次のような措置が講じられます。

自己資本比率	措置の内容
4%未満	経営改善計画の作成及びその実施命令
2%未満	既存業務の縮小、配当抑制・禁止、役員賞与の抑制、新規業務への進出禁止等
0%未満	業務の一部又は全部の停止命令等

JAとうとは、基準値の5倍をこえる比率を維持し、きわめて安全であると評価されています。



主要な事業活動の内容と成果

①信用事業

— 貯 金 —

年間を通じて各種キャンペーン等を実施し、多くの皆さまからご好評いただきました。

また、利便性向上のために、JAネットバンクなどの非対面サービスの普及および利用促進に取り組みました。夏・冬の定期貯金キャンペーンでは、特別金利で対応させていただきました。

— 貸出金 —

多様な資金ニーズにお応えするために、農業関連資金、住宅関連資金、マイカー・教育ローン、事業関連資金等を幅広くご提供いたしました。特に住宅ローンにおいては、柔軟な金利対応をさせていただきました。非対面のネットローンは若年層を中心に増加傾向にあります。

— 資産形成 —

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針をもとに、組合員、利用者の皆さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせるために、「スタイル診断シート」や「セレクトファンドマップ」などを活用して提案活動と情報提供に取り組みました。

②共済事業

組合員・利用者一人ひとりの視点に立ったあんしんチェックにより、「ひといえくるま・農業」の総合保障で幅広い解決策を提案することで、組合員・利用者の保障充足につながる安心を届ける活動を実施しました。

③経済事業

「第9期中期経営計画」に基づき、地域の営農組合等中核的担い手や米を中心とする多様な担い手を対象としたにんにく栽培の推進による栽培面積の増加や、生産資材の予約注文による値引きメリットを示して生産コストの低減を図り、農業者の所得増大に取り組みました。

また、定期的に担い手へ訪問し、生産拡大・品質向上に向けた相談への対応や迅速な情報提供等、出向く営農活動に努めました。

④宅地等供給事業

不動産の売買・賃貸借・仲介のほか管理・運用など、不動産に関する様々なご相談に対応させていただきました。

○取扱件数:260件

⑤福祉事業（高齢者福祉対策事業）

住み慣れた地元で介護を必要とされる皆さま方に対し、訪問介護・居宅介護支援事業を通して、心の通う質の高い介護サービスの提供に努めました。

○相談件数:52件 ○利用者数:3,918人

⑥その他

各種無料相談の開催

法律・税務・年金受給・資産運用など様々なご相談に対し、専門家による無料相談を定期的に開催し、問題解決等のお手伝いをさせていただきました。

○法律相談:36件 ○税務相談:54件 ○年金相談:112件

令和8年度の主要事業の計画

事業計画

(単位:千円)

事業別	内 容	令和8年度計画
信用事業	貯 金 調 達 目 標	418,800,000
	貸 出 金 伸 長 目 標	66,900,000
共済事業	推 進 活 動 ポ イ ン ト 目 標	550.0万pt
	うち新規獲得ポイント目標	440.0万pt
	短 期 継 続 ポ イ ン ト 目 標	305.9万pt
購買事業	生 産 資 材	80,000
	生 活 資 材	190,000
	計	270,000
販売事業	米 他 取 扱 高 (受 託 販 売)	110,000
	米 取 扱 高 (買 取 販 売)	30,000
	計	140,000
福祉事業	訪問介護・居宅介護支援報酬料	15,000

損益計画

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:千円)

科 目	令和8年度計画
信用事業総利益	3,433,000
共済事業総利益	833,000
購買事業総利益	37,000
販売事業総利益	10,500
利用事業総利益	7,500
宅地等供給事業総利益	0
福祉事業総利益	8,000
その他事業総利益	0
指導事業収支差額	△12,000
事業総利益	4,317,000
事業管理費	3,617,000
事業利益	700,000
事業外収益	300,000
事業外費用	58,000
経常利益	942,000
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期利益	942,000
法人税等	282,000
当期剰余金	660,000

組合員資格の確認のお願い

組合員の皆さまの組合員資格に変更が生じた場合(※)は、定款第14条の定めるところにより、書面にて当JAあてにお届けいただくことになっています。組合員資格に変更があった場合は、お手数ですが、当JAの最寄りの支店にて組合員資格の変更手続きをしていただきますよう、お願い申し上げます。組合員資格には、農業者である正組合員と農業者以外である准組合員の2つがあります。正組合員は、経営する農地を有するか、1年のうち農業に30日以上従事する農業者等の方が該当します。なお、資格の詳細や組合員資格変更届の様式等は最寄りの支店でご確認いただけます。

(※)組合員資格の変更は、お届けいただいているお名前・ご住所の変更、正組合員から准組合員に、または准組合員から正組合員に資格が変更した場合、組合員資格を喪失した場合などが該当します。



自己改革レポート

～令和7年度の主な取り組み～



「次世代につなぐ持続可能な農業の実現」に向けて

■対話運動でニーズに対応

担い手農家や営農組合を訪問して、栽培技術の提案やアグリサポート資金等活用のご相談を行うとともに、事業活動への反映につなげる取り組みを進めています。

また、リスクチェックシートを用いて、農業経営を取り巻くリスクを確認していただき、安定的な経営を目指す取り組みを進めています。



■地産地消促進のための加工品の販売強化

ふれあいパーク浅野、多治見営農センターをはじめ、地元直売所や各種イベントで、地産地消の促進および加工品の販売強化に取り組んでいます。



■にんにく栽培の推進

担い手経営体を対象に、にんにく栽培を推進して、栽培面積の拡大による農業所得の増大に取り組んでいます。



「食と農を支える仲間づくりによる地域活性化への貢献」に向けて

■食農教育活動

地域の未来を担う子どもたちに、食を支える農業の役割、農業と生活・社会との関わり、地域の食文化、いのちと健康の尊さなどについて理解を深めてもらうための「食農教育」を、関係機関や地元の農家の皆さんの協力を得ながら行っています。

○こめ作り体験

地元の小学5年生を対象に、田植えや稲刈り体験授業を行いました。



○秋の収穫体験

JAとうと体験農場で地元幼稚園・保育園の園児がサツマイモ掘りを体験しました。



○小学校で出前授業

小学校へ訪問して米づくりや大豆栽培の出前授業を行いました。



■地域貢献活動

- 地元3市および各種団体への寄付金協力
- 公共福祉施設への精米寄贈
- こども食堂への運営費支援
- 地元3市農業祭への協賛
- 管内小学校への児童向け農業雑誌「ちゃぐりん」寄贈
- 地域防犯、高齢者・こども見守り活動
- 献血活動
- 支店協同活動
- フードドライブ協力
- 職場体験
- 地域清掃活動



▲寄附金贈呈



▲農業祭



▲交通安全運動



▲支店協同活動



▲職場体験



▲地域清掃活動

組合員の皆さま方の VOICE 声

VOICE 声

農業所得増大に向けた取り組みでニンニク栽培を推進しているが、研修会等も行ってほしい。



ニンニク栽培については栽培面積の拡大を図るとともに、令和8年度は、より良質なニンニクが栽培できるよう研修会を開催するよう計画しています。

VOICE 声

ベランダ菜園の記事を詳しく教えてほしい。



広報誌やホームページでベランダ菜園のレシピを定期的に掲載しています。令和8年度は、家庭菜園などの栽培レシピを支店窓口のサイネージ(電子看板)などでも紹介できるよう進めています。

VOICE 声

職員の方の地域イベント参加は不可欠で、今後も続けていただきたいです。



当JAの各金融店舗、経済店舗を、組合員・地域の皆さまの最も身近な拠点として位置づけています。引き続き、役職員が地域イベント等に参画し農業振興や地域の活性化に努めてまいります。

JAとうとは地元の農業・地域振興をはじめ、組合員・利用者の皆さまの生活設計や事業運営のお役に立てるよう取り組んでまいります。今後とも一層のご支援、ご理解をお願い申し上げます。

正組合員向けアンケート

- 実施期間：令和8年1月
 ■実施方法：正組合員（認定農業者等）へ経済部職員が個別訪問し回答を得ました。
 ■回収枚数：配布64枚、回収64枚（回収率100%）
 ■評価方法：【期待度】4段階評価（期待する・どちらかという期待する・どちらかという期待していない・期待しない）
 【満足度】5段階評価（満足している・やや満足している・どちらともいえない・あまり評価できない・評価できない）

属性

認定農業者	地域担い手農家	直売所出荷者	その他
9	8	11	36

生産作物

米	大豆	トマト	園芸	肉用牛	その他
56	1	4	2	1	12

年齢

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	その他
2	0	3	2	12	43	0

性別

男性	女性	法人
56	6	2

居住地

多治見市	瑞浪市	土岐市
18	37	9

I 次世代につなぐ持続可能な農業の実現

■I-1 ニンニク栽培による農業所得増大への取組み

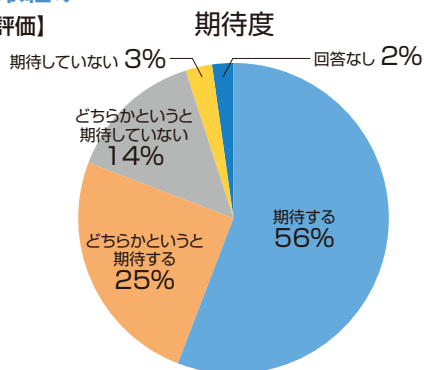
【取組み施策と取組み状況】

ニンニク栽培の推進による栽培面積の増加に取組みました
(1)栽培先の確保…栽培農家数2先 ⇒既存の営農組合と新規2農家にてニンニク栽培
(2)栽培研修会の開催…1回 ⇒8/18新規栽培先及び一般農家も対象に開催
(3)定植農機の導入 ⇒定植農機の貸し出しを行い、作業省力化へ

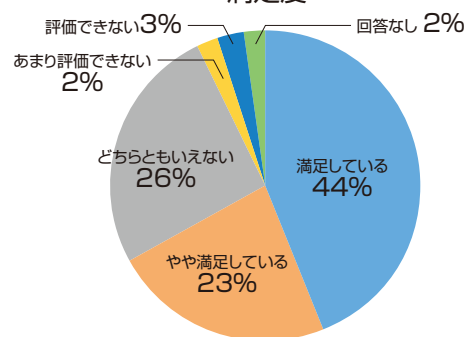
【取組み結果】

作付面積	
7年度目標	7年度実績
95a	172a

【評価】



満足度



■I-2 生産コスト低減に向けた取組み

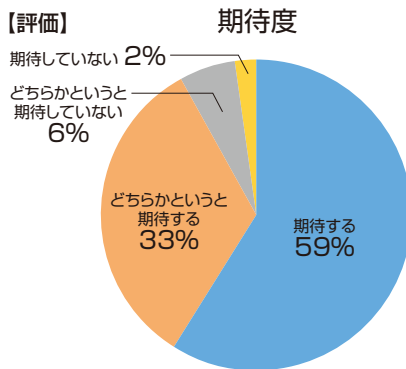
【取組み施策と取組み状況】

共同注文・早期納品の実施による物材費の低減
(1)WEB受注システムの推進…導入件数10件 ⇒現在、導入件数は0件 年度内に本稼働予定
(2)園芸塾の開催…6回 ⇒現在、瑞浪地区で1回の開催
(3)出荷契約先への訪問による推進…訪問先数40先 ⇒訪問件数…61先

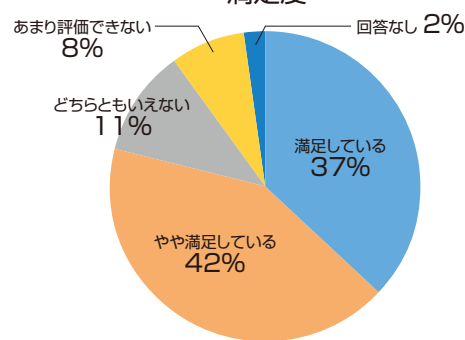
【取組み結果】

予約数量	
7年度目標	7年度実績
7,531袋	7,916袋

【評価】



満足度



II 食と農を支える仲間づくりによる地域活性化への貢献

■II-1 活動と事業を通じた組合員の豊かな暮らしの実現

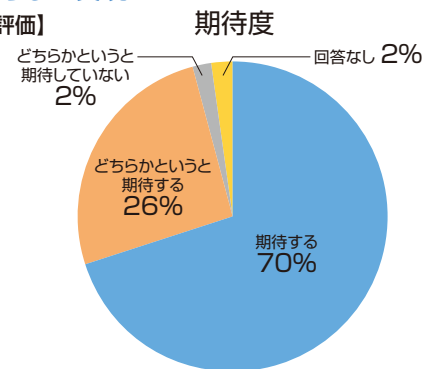
【取組み施策と取組み状況】

食農教育等のおぐりん活動の実践として下記の通り計画
(1)田んぼの出前授業の開催…8回 ⇒管内の小学校で田植え・授業・稲刈りを実施
(2)大豆の授業の開催…7回 ⇒まめなかな授業を小学校4校で、豆腐作りを小学校3校で実施
(3)さつまいもの収穫体験の開催…10回 ⇒多治見市の幼稚園等

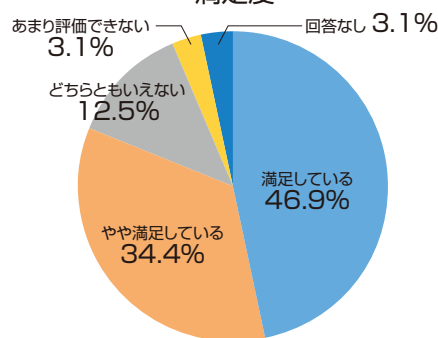
【取組み結果】

開催回数	
7年度目標	7年度実績
20回	20回

【評価】



満足度



アンケート

令和7年度の当JAの取り組みについて、正組合員・准組合員の皆さまを対象にアンケートを実施させていただきましたので、結果をご報告させていただきます。

准組合員アンケート

- 実施期間：令和7年12月
- 実施方法：准組合員先への当JA渉外担当者による個別訪問
- 回収枚数：配布348、回収348（回収率100%）
- 説明資料：広報誌vol.57（2025年8月号）、JAとうと満足度・期待度アンケート資料
- 評価方法：5段階評価（5：満足、期待する、4：やや満足、やや期待する、3：普通、2：やや不満、あまり期待しない、1：不満、期待しない）

性別		
男性	女性	無回答
139	208	1

居住地			
多治見市	瑞浪市	土岐市	無回答
125	80	143	0

年齢						
20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	無回答
7	17	28	61	82	153	0

取引 ※複数回答可					
貯金	融資	共済	年金	購買取引	その他
332	42	269	157	22	1

I 自己改革の取り組みについて

食と農の大切さを伝える「JA食農教育活動」の実践

米づくり、さつまいも収穫体験、出前授業などを行い、未来を担う子供たちに農業の体験機会を提供しています。また、地元産農畜産物を学校給食に取り入れ、子供たちに食と農業の大切さを伝える取り組みをすすめています。

地域の食と農をつなぐ地産地消の取り組み

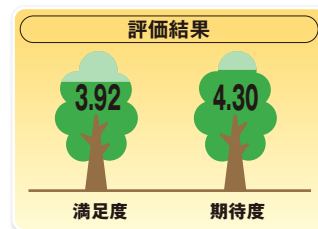
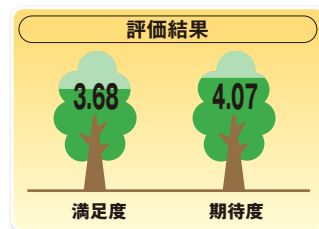
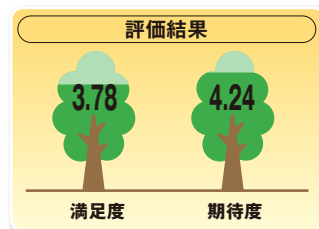
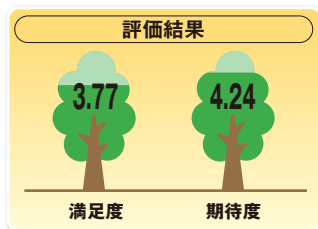
地場産米のPRや販売促進を行うなど、地域で生産されている農畜産物を地域の皆さまに消費していただく「地産地消」を促進して、地域の食と農をつなぐ取り組みを進めています。

広報活動を通じた情報発信

地元の農業情報や地域のイベント情報、JAの事業活動報告をホームページ・広報誌「JAとうと」にて発信しています。
また、マスメディア（新聞・テレビ等）を活用して、食農教育活動にかかる情報発信を行っています。

支店協同活動による地域の活性化

組合員や地域住民にとって最も身近な支店を活動拠点として、地域イベント・各種ボランティア活動へ役職員が積極的に参加しています。



複数事業取引を通じた「くらし」の向上

高齢化社会に対応した介護支援（「JAとうと在宅介護サービスセンター」）等をはじめ、組合員・利用者の生活に必要な機能・サービスの提供の拡大を図り、JA事業（信用・共済・営農経済・営農指導・不動産など）の複数取引を通じて生活インフラ機能を発揮できるよう努めています。

各種無料相談機能の強化

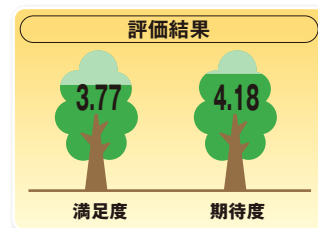
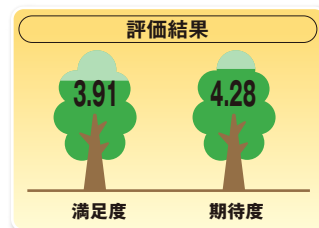
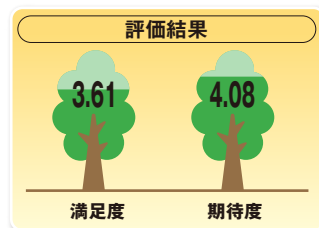
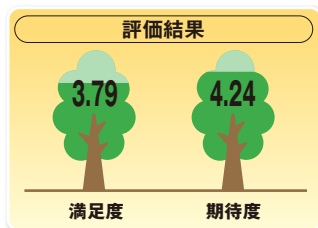
農業相談・資産運用・相続・法律・税務・年金等、各種無料相談会を開催し、組合員ならびに地域の皆さまのあらゆる相談に対応するための機能強化に努めています。

地域貢献への積極的な参加

地元3市（多治見市、瑞浪市、土岐市）への寄付や、公共福祉施設への新米寄贈、学生食堂・子ども食堂の支援など、地域貢献活動を通じて地域との絆を強化し、組合員ならびに地域の皆さまが、住み慣れた地域で健康で安心して暮らせる豊かな環境づくりに取り組んでいます。

組合員との対話と地域農業振興の応援団の取り組み

組合員の声を聴き取り（対話運動）を進めるとともに、准組合員の皆さま方を「地域農業振興の応援団」と位置づけ、JAとうとの事業を利用していただくことや様々な活動に参加していただくことを進めています。



II その他について

職員のお宅への訪問について、ご満足いただいていますか。



支店および経済店舗へご来店いただいた際の挨拶や対応等について、ご満足いただいていますか。



当JAの事業内容、活動内容、対応等について、ご満足いただいていますか。



年2回（1月、8月）発行しております「JAとうと広報誌」の掲載内容について、ご満足いただいていますか。



ボージャーズを知っていますか？

2025年、東美濃で誕生したサッカーチーム「ボージャーズ」。
でも、ただの社会人チームじゃない！
ボージャーズとはいったいどんな集団なのか、
5/11にオープンしたクラブハウスや現在の活動内容について
進藤誠司監督に聞きました。



進藤誠司監督

——ボージャーズとはどんなチームですか？ これまでの歩みを教えてください。

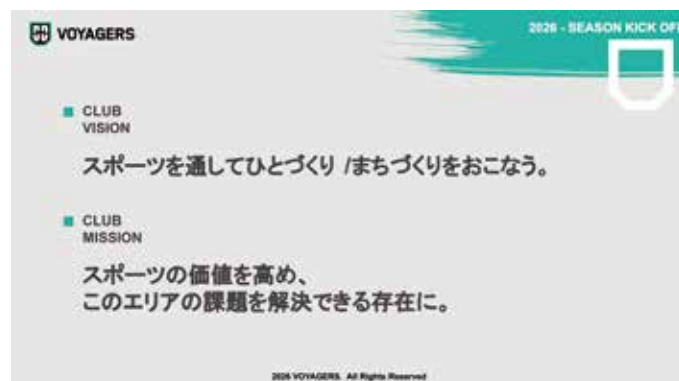
進藤 もとは「株式会社ブルーベリー」のスポーツ事業という形でスタートした総合型スポーツクラブです。私は3年前までプロサッカー選手を10年ほどやっていたのですが、アスリートのセカンドキャリア、引退した後にどんな職業に就くかという悩みが、自分を含めて多くの選手にありました。現役の間に何かできることがないか探していたところ、共通の友人を通してブルーベリーの柴田社長と知り合ったんです。ブルーベリーは、多治見市のビジネスコンテストでグランプリをとり、小中学生を中心にキャリア教育プログラムを展開していました。そこで、アスリートの教育と一緒にやらないかという話になり、2021年に現役選手のまま活動を始めました。そこから、勉強だけでなくビジネス経験の場が必要だということで、2025年この東美濃でキャリア支援のできるクラブを立ち上げるようになりました。

——クラブにはどんな人が所属していますか？

進藤 ボージャーズは特殊で、今“デュアルキャリア”という言葉がよく聞かれると思うのですが、平日フルタイムで仕事をする社会人が在籍しています。通常のクラブでは、サッカーに費やす時間のほうが多いと思いますが、ボージャーズの練習は水曜の早朝と金曜日の夜、そして試合のある日曜日です。サッカーでももちろん上を目指してやりますが、その前

に正社員として仕事を100%しっかりやりきること。それがデュアルキャリアです。

このチームには、Jリーグをはじめいろいろなクラブで活躍してきた選手が次のキャリアを見据えて集まっています。そして、私たちの活動にご賛同いただいたパートナー企業各社で、一から勉強しながら他の社員と同じように働かせていただいています。選手がよく言っているのが、週末に試合があるから仕事も頑張れるし、仕事があるからサッカーも頑張れる。本当によい循環が生まれていると思いますね。同僚の方が試合を見に来てくださったり、もっとボージャーズの選手が欲しいと言っていただけ企業も増えています。選手もボージャーズがあるからと、家族を連れて移住しています。この地域の人材不足といった課題解決にも貢献でき





プラティ多治見1Fにオープンしたクラブハウス



人工芝が敷かれたクラブハウス内部



ユニフォームなどを展示



大盛況だったキックオフイベント
「東濃スポーツ夏祭り」(2024年)



2026年シーズンは
東海サッカーリーグ2部での優勝を目指す!

ばと、今各企業様と一緒に取り組まさせていただきますという思いですね。

——5月にオープンしたクラブハウスはどんな場所ですか?

進藤 スポーツを通じて地域の皆さまと関わり合える、クラブの新たな拠点です。ドッグウォークやお子さん向けの体操教室など、選手が企画・運営をする無料イベントを開催したり、ポイジャーズのグッズを販売したり、サッカーに興味のない方でもふらっと立ち寄っていただける場所を目指しています。

——今後の活動について聞かせてください。

進藤 我々としては、やはりJリーグを目指して勝ち進んでいくのはもちろん、この東美濃エリアといえばポイジャーズと言ってもらえるよう、地域の皆さまに知っていただき、このエリアを一緒になって強くしていきたいですね。人が移住定住をする理由にもなりたいですし、スポーツがあるから地域が盛り上がるということを体現し、地域の活性化につなげたいです。

今、サッカーの試合当日も利用しながら、スポーツだけで

なくさまざまなイベントをやらせていただいています。試合のほうでも、大手自動車メーカーのエンジニアだったスタッフが開発したLINEアプリで試合中の監督の声を発信したり、他のクラブがやらないようなことに挑戦しています。皆さんにも、“今度は何やるんだろう?”と楽しみにしてもらえたらと思います。

——地域の皆さんに向けてメッセージをお願いします。

進藤 子どもたちにとっては夢や目標を見つけるきっかけとなり、大人にとっては地域に誇りを持てる存在となること。それがポイジャーズの目指す姿です。あらためて、スポーツを通じて地域を盛り上げる活動を今後もっと頑張っていきたいですし、本当に我々だけの力ではその目標は達成できないと思うので、まずはこのクラブハウスやイベントに気軽に来ていただきたいです。そして、私たちと一緒に楽しみながら地域を盛り上げていきましょう。



VOYAGERS CLUBHOUSE

多治見市本町1-122 プラティ多治見1F

TEL 050-1793-5823

営業/平日10:00~17:00(土日は不定期)

公式ホームページ



公式YouTube
「シューマツポイジャーズ」



公式Instagram



@VOYAGERS_SOCCER

JAとうとは
ポイジャーズを
応援しています!

JAとうと所属
あめ みや ひろ む
雨宮 広夢 選手
MF #6



「JAで仕事をしながら、休日はサッカーで汗を流しています。社会人としての安定した生活基盤を作りつつ、大好きなサッカーに全力で打ち込むことで、人間的な成長や仕事への高いモチベーションにつながっています」



子どもたちに食と農の大切さを伝えます

「体験すること」に主眼をおき、楽しみながら「食」と「農」について学んでもらえるよう、さまざまなプログラムを実践しています。

■田植え体験 駄知小学校 土岐小学校 稲津小学校

5月、駄知小学校(土岐市)、土岐小学校(瑞浪市)、稲津小学校(瑞浪市)の5年生が田植えを体験しました。泥の感触にはしゃぎながら、横一列に並び基準のひもに沿って、農家の方々やJA職員と一緒に一株一株丁寧に植えました。児童たちは初めての体験に驚きつつも「自分で植えた苗がどのように育つか楽しみ」と声を弾ませていました。



▲駄知小学校



▲土岐小学校



▲稲津小学校

■出前授業

小学校を訪問して「田んぼの役割」について出前授業を行いました。お米に関する〇×クイズなどを行い、児童たちは楽しく田んぼの役割について学びました。



■まめなかな運動 南姫小学校 土岐小学校 日吉小学校

5月～6月、管内の小学校3年生が「まめなかな運動」(大豆栽培)に取り組みました。「まめなかな運動」とは大豆の「マメ」と岐阜の方言で元気という意味の「まめ」という言葉をあわせた造語で大豆栽培や豆腐づくりを学ぶことで、食育につなげていく運動です。



▲土岐小学校



▲日吉小学校



「みずなみ野菜づくり塾」が開講

4月中旬、当JA経済センター内の圃場にて「野菜づくり塾」を開講しました。栽培技術の向上と野菜づくりの楽しさを学んでいただくために行政の協力を得ながら開催しており、4月～11月まで毎月1～2回開き机上の講義と圃場での実地研修を計画しています。

受講生は「いままで独学で栽培していたが、剪定や肥料のやり方を学んでノウハウを習得したい。収穫するのが楽しみです」と抱負を話しました。



秋の収穫に向けて ～サツマイモ定植～

6月上旬、JAとうと体験圃場でサツマイモの定植(苗植え)を行いました。マルチシートを張った畑に約700本のサツマイモの苗「紅はるか」を植えつけました。これから生育を見守り秋には近隣の園児らが収穫体験を行う計画となっています。





本店、多治見支店、ローンセンターが 新店舗で営業スタート



令和8年6月29日(月)

建物・設備の老朽化により建て替えを進めておりました本店・多治見支店が完成し、6月29日(月)新店舗にて営業を開始しました。

新店舗は国道248号沿いの旧多治見支店跡地に建設。鉄骨造4階建てで建て替えを機に本店と多治見支店の機能を統合しました。1階には支店とローンや家計の見直しの相談に応じる「ローン&ライフプランサポートセンター 多治見」を設置し、2階以上に本店の機能が入っています。

また、建物には地元のタイルや県産のヒノキを用いており、1階に来店者がくつろげるロビースペース「とうとストリート」を設けています。

工事期間中、地元の皆さまにはご不便、ご迷惑をおかけいたしました。新店舗へのご来店を心よりお待ちしております。

なお、道路向かいの旧本店の建物は今後解体して駐車場として整備し、12月末のグランドオープンを目指します。



▲新社屋外観



▲オープンセレモニー



▲竣工式



▲県産木材を用いたエントランス



▲ローンセンター



▲待合スペース



▲キャッシュコーナー



▲キッズルーム



▲日本画家・石原進氏寄贈作品「じよんのびの里」



▲だれでもトイレ

店舗統廃合のお知らせ 店舗統廃合日:令和8年6月29日(月)

池田支店を多治見支店に統合し機械化店舗(ATM専用店舗)として稼働させていただくことといたしました。引き続きご利用いただきますようお願い申し上げます。

■新本店・屋外看板おひろめ会

6月13日、新たに完成した新本店で、美濃焼タイルで制作した屋外看板のおひろめ会を開きました。看板の制作に携わった地元の子どもと保護者を招待して、除幕式を行い、ウォークラリーをしながら建物内を見学していただきました。看板は南北2カ所の出入り口に設置しており、子どもたちは看板に駆け寄り自分が作ったタイルを見つけ、うれしそうな笑顔を見せていました。





東濃中部医療センターに 車椅子など寄贈

当JAとJAひがしみの、公立東濃中部医療センター（土岐市）に摂食嚥下障害の患者らのリハビリや検査時に使用する特殊な車椅子などを寄贈しました。

今年2月に同センターが開院したのに合わせ、リハビリテーション科の設備の充実を図るために寄贈させていただきました。

贈呈式には、当JA古川組合長、JAひがしみの荻野組合長が出席し、塚本英人院長に目録を手渡しました。



高校生を対象に 金融教育の出前講座

3月下旬、若い世代の金融リテラシー向上を目的に、多治見西高校（多治見市）1年生約70人を対象に消費者トラブルや金融商品について考える「金融出前授業」を開催しました。

出前授業では、JA岐阜信連の長堂さんが講師を務め、自分に投資する「自己投資」のポイントや、「金融投資」については投資先企業の特徴や強み、将来を見る視点の重要性などを説明しました。また、県消費生活相談員からは、契約に関する知識やインターネット通販、クレジットカード使用時の注意点などを説明しました。

参加した生徒は「金融・消費生活の知識と実例を学ぶことで、これからの人生設計を考えるうえで良い経験となった」と感想を話しました。



支店協同活動レポート

支店各所で花や野菜を栽培しています。支店にお越しの際は、ぜひご覧ください。

多治見支店



▲ひまわり

妻木支店



▲オクラ

上野町支店



▲ミニトマト

笠原支店



▲ハート型 お花畑

瑞浪支店



▲スイカ



上野町支店 1周年感謝イベント

4月15日・16日、上野町支店は店舗建替え1周年を迎え、日頃の感謝を込めた周年イベントを行いました。当日はご来店記念品の進呈や各種ご成約特典など様々なイベントを行いたくさんのお客さまにご来場いただきました。

今後も、地域の皆さま方のご期待にお応えできるよう努めてまいりますので、引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。



JAとうとは「クーリングシェルター」 として開放しています

JAとうとの各支店は、行政指定の暑熱避難施設「クーリングシェルター」として開放しています。高温の日の休憩などに暑さをしのぐ場所としてお気軽にご利用ください。

開放日・時間帯：月曜日～金曜日
9時～15時 ※祝日を除く
開放期間：令和8年
4月22日(水)～10月28日(水)
開放施設：多治見市・土岐市・
瑞浪市のJAとうと各支店



献血バスがきます！

令和8年9月2日(水)

9:30 土岐口支店
14:00 瑞浪支店

開催日 令和8年 8.12 水・13 木

JAとうと 夏まつり 開催

小学生以下の
お子さま1名につき **最大3回**
ガチャが回せる!

イベント参加条件

1 新規口座開設	4 年金受取手続き 変更または新規受取り
2 JAバンクアプリ + JAバンクアプリ プラスの セット契約	5 NISA相談
3 各種共済見積もり	6 LINE登録

…… 1～5は予約でも参加条件をクリアとします。

— 上記条件を1つクリアごとに —
1回 最大3回! × ご来店されたお子さまの人数分

例 2名様×お一人につき最大3回
合計6回チャレンジできる!

開催店舗はJAとうとのホームページ・LINE等でご確認ください。

うれしい!
ハズレなし



一等 かき氷機 とろ雪



二等 水鉄砲



三等
いずれか1つを選べる!
**花火・お菓子
つぶらなミカン**

※イラストは全てイメージです

JAとうとからのお知らせ

ATMにおける振込制限対象顧客 年齢の引下げについて

※振込制限対象となるお客さま

過去1年間、ATMでの振込の利用がないお客さまのうち、
65歳以上のお客さまを対象とします。

※ATMでの出金、振替ならびにデビットカード出金制限について
過去1年間、ATMでの出金、振替ならびにデビットカード出金の利用がない
お客さまのうち、**70歳以上**のお客さまを対象とします。

※上記の対象となるお客さまの振込、出金にかかる限度額は10万円です。

一定年齢以上のお客さまへの JAネットバンク新規申込みにかかる お手続きについて

岐阜県JAバンクでは、JAネットバンクを悪用した還付金詐欺被害を未然に防止するため、一定年齢以上のお客さまを対象に、オンラインでのJAネットバンクの新規申込みを保留し、お取引店舗でのお手続きをお願いする場合がございます。

JAネットバンクの新規申込専用画面でログインした際に、「新規申込み保留」のメッセージが表示されたお客さまは、お手数をおかけいたしますが、お取引店舗までお問い合わせください。

大変ご不便をおかけいたしますが、お客さまの大切な貯金をお守りするための対策ですので、何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

二セ警察詐欺注意ポイントを紹介します!!



大切な資産が奪われないように、詐欺に注意しましょう!

被害の流れ

注意するポイント

- ①知らない番号から電話が!



国際電話番号や知らない携帯番号なら電話に出ない。
警察+LINEは詐欺を疑って!

- ②二セ警察官からビデオ通話で取り調べを受けた!



警察官は、**ビデオ通話で取り調べ**を絶対に行いません。
警察官から、ビデオ通話で取り調べをされると言われたら**詐欺!**

- ③身の潔白を証明するために「捜査」に協力した!



警察官が**身の潔白を証明するためにネットバンキングの開設**を求めることはありません。「誰にも言わないように」等の指示があれば**詐欺!**

- ④警察官から犯罪の収益を調べるという名目で送金等の指示を受けた!



警察官が犯罪の収益を調査する名目で**暗号資産やお金を送金**させることは絶対にありません。
送金等の指示を受けた場合は**詐欺!**

JAとうとの対策

JAとうとでは、特殊詐欺による被害から組合員・利用者の皆様の財産を守るため、警察と連携し、金融犯罪撲滅に向けて取り組んでいます。特殊詐欺の未然防止のために、支店窓口や電話にて、職員からヒアリングをさせていただくことがありますので、ご理解をお願いします。

マネー・ローンダリング、金融犯罪対策への取組強化について

令和8年7月

陶都信用農業協同組合

代表理事組合長 古川 敏之

当組合は、マネー・ローンダリング、金融犯罪対策に高い課題認識と危機感を共有し、法令・ガイドライン等により要請されている事項に適切に対応するとともに、巧妙化・高度化するマネー・ローンダリング、金融犯罪対策の取組みを強化してまいります。

最近の金融犯罪は、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。当組合は、金融機関として、組合員・利用者の方を被害から守り、当組合が犯罪組織に不正に利用されることを防ぐための管理体制の強化を図ってまいります。

組合員・利用者の方とのお取引に際し、従来よりも詳しいご説明を求め、お取引内容等の確認を求める場合があります。

また、疑わしい取引に該当する可能性があるかと判断した場合には、追加のご説明や資料のご提出を求める場合があります。

組合員・利用者の方には、ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解いただきますようご協力をお願いいたします。

私を含め常勤理事は、マネー・ローンダリング、金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう指揮の上、組合員・利用者の方に安心して当組合を利用いただけるよう取り組んでまいります。

暑い夏を乗り越えよう うち de ごちそうレシピ

近年の記録的な猛暑に負けないための、ひんやり栄養満点メニューです。
健康的かつさっぱり爽やかな美味しさで、過酷な夏を涼しく乗り越えましょう！

胃腸をケアする 夏野菜ととろろの 冷しゃぶうどん

〈材 料(2人分)〉

うどん(冷凍または茹で)……………2玉	みょうが……………1個
豚薄切り肉……………100g	水菜……………1/2株ほど
オクラ……………2〜3本	長芋……………100g
めんつゆ(3倍濃縮)……………大さじ5〜8(お好みの濃さに冷水で薄める)	
トッピング(お好みで)……………梅、大葉、胡麻、カボス、海苔など	

〈作り方〉

- ①オクラに塩をふって板ずりし、サッと茹でて冷水に取り、縦に切る。水菜の根元を落として3cm幅に、みょうがを千切りにし、どちらも水にさらして水気を取る。長芋の皮をむいてすりおろしとろろにする。
- ②鍋に湯を沸かし、沸騰したら少し火を弱める。豚肉を1枚ずつ広げながら入れ、色が変わるまでサッと茹でる。
- ③うどんを表示通りに茹で、氷水で揉み洗いをして冷まし、しっかり水気を切る。
- ④器にうどんを盛り、中央にとろろを流し入れ、その上に豚肉、オクラ、みょうが、水菜をバランス良くのせる。冷やしためんつゆを回しかけ、お好みでトッピングを加える。



ひとことポイント

- 豚肉は氷水で冷ますと固くなってしまいます。ザルに上げて自然に冷ますか、水にサッと通す程度にしましょう。

五感で楽しめる レモンとサーモンのカルパッチョ

〈材 料(4人分)〉

サーモン……………200g	A: 特製ソース
ベビーリーフ……………1/2袋	オリーブオイル……………大さじ4
レモン……………1個	酢……………大さじ2
紫玉ねぎ……………1/2個	レモン汁……………大さじ1/2
	砂糖(またははちみつ)……………小さじ1
	ハーブソルト……………小さじ1



〈作り方〉

- ①紫玉ねぎを、薄くスライスする。10分ほど冷水にさらした後、ザルに上げ、キッチンペーパーで水分を絞り取る。ベビーリーフを水洗いし、ザルに上げてしっかり水気を切っておく。レモンを半分にし、片方はソース用に絞る。残り半分は、飾り用に薄い半月切りにする。
- ②サーモンは柵(かたまり)の場合は、包丁をねかせるようにして薄切り(そぎ切り)にする。すでにスライスされているお刺身用ならそのまま使用できる。
- ③紫玉ねぎ、サーモン、レモン、ベビーリーフをバランス良く盛り付け、最後にAの特製ソースをかける。

ひとことポイント

- 特製ソースに、お好みで醤油をほんの少し入れると、サーモンと馴染みが良くなります。

※写真はイメージです。

食べて応援、作って応援

親子で
つくろう!

ベランダ菜園

ルッコラ
〈アブラナ科〉ゴマ風味の
ハーブ

栽培の難易度

難 中 易

コンテナの大きさ

ベランダ
栽培の
ポイント

- ① 間引きと追肥をしっかり行いましょう。
- ② 無農薬栽培には寒冷紗などを使った防虫対策が必要です。
- ③ 収穫は必要な分だけ外葉を摘んでもOKです。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
種まき期間												
収穫期間												

イタリア料理に欠かせないゴマの香りのするハーブです。英名はロケットといい、コマツナやホウレンソウとはひと味違う、わずかな辛味が特徴です。生長が早く、栽培は簡単なので、育った葉を1枚ずつ摘み取って気軽に使えます。

1 スタート 種まき

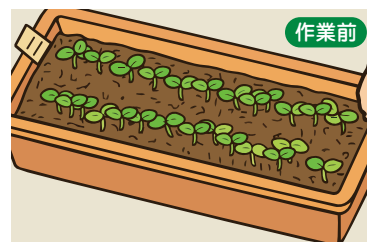
コンテナに土を入れ、10～15cmあけて溝を2本つくり、種を1cm間隔にまきます。両側の土をかけて軽く押さえ、たっぷりと水をやります。



夏から秋口にかけて害虫が多いので、寒冷紗などで防ぎましょう。

2 1～2週間後 間引き

発芽がそろったら3cm間隔に間引きます。根元がぐらつかないように軽く土を寄せて安定させます。



間引いた苗は、根を取ってカイワレダイコンのように食べられます。

3 3週間後 追肥

草丈7～8cmくらいになったら追肥をします。化成肥料10gを中央にまいて、株まわりに軽く土寄せをしましょう。



株が込み合っているようなら、5～7cm間隔に間引いてもOKです。

4 5週間後 収穫

草丈20cmくらいになったら根元から切り取ります。収穫しそびれて花が咲いてしまったら、葉はかたくて生食には向きませんが、花は食べられます。



外葉を2～3枚ずつ摘み取る“かき取り収穫”なら長く楽しめます。

JAとうと LINE公式アカウント

もうお友だち登録して
いただけましたか?

JAとうとのLINE公式アカウントでは、
各種キャンペーンやお得な情報を随時配信しています。

友だち登録は
こちらから!

おかげさまでJAとうとは今年で合併29周年を迎えます!

30周年目前!

JAとうと29周年&本店・多治見支店リニューアルオープン記念

29肉  **にく**  **にく** **キャンペーン**

キャンペーン期間

令和8年

7月1日(水)

8月31日(月)

期間中、**窓口**にて**新規**でスーパー定期貯金
(10万円以上、1,000万円未満)をご契約いただいた**個人**の方、
かつ下記5項目の商品・サービスより2項目以上で契約いただける方

1年
単利
年

1.35%

税引後
年1.075%

3年
単利
年

1.40%

税引後
年1.115%

5年
単利
年

1.60%

税引後
年1.274%

対象取引

- ① 出資組合員加入
- ② JAネットバンクまたはJAバンクアプリプラスの契約
- ③ 給与振込口座の指定
- ④ 年金受取口座指定(企業年金・国民年金基金等の個人年金も対象)
- ⑤ 各種ローン(証書貸付・他金融機関ローン借換試算が対象です)

※貯金ご本人(個人の方)のお取引のみ対象です ※既にお取引のある方も対象です



さらに
290名様に

組合員様で「窓口商品」(30万円以上)をご契約いただいたお客様から
抽選で飛騨牛・瑞浪ポーク詰合せセットなどプレゼント

※写真はイメージです



キャンペーンについて
詳しくはこちらから



フードドライブに ご協力ください

実施期間／令和8年8月3日から8月31日まで

実施場所／JAとうと多治見市内の9支店

ご家庭に眠っている食品をお持ちください!!

対象商品

未開封で賞味期限が1か月以上あり常温で保存できるもの

- **米類** (精米、玄米、a米、バック米など)
- **インスタント類** (缶詰、カップ麺、レトルト食品など)
- **飲料類** (水、お茶、ジュースなど)
- **菓子類** (駄菓子、袋菓子(個包装のもの) など)



JAとうとは、「食」を通じた持続可能な開発目標(SDGs)の一環で食品ロスを減らす取り組みとして、家庭で余っている食品を寄付するフードドライブを行います。

集められた食品は、多治見市社会福祉協議会を通じ、生活に困っている人や市内の子ども食堂へ提供されます。

